

プロダクトデザインの普及・啓発を目的とした唯一の資格制度で、商品開発に関わる人やスマートな暮らしをしたい人に向けた関連知識の評価規準となるものです。デザイナー志望者や商品開発実務者向けの1級と、初学者や一般教養としてデザインを学びたい人向けの2級があります。

	1級	2級
受験資格	どなたでも受験可能	どなたでも受験可能
出題形式	CBT 四肢選択式 100問 90分 CBTとは Computer Based Testing の略称で、試験会場のPCモニター上で回答する試験のこと	
試験の申込み 試験の実施*	随時、インターネット受付のみ(システムのメンテナンス時を除く) 随時、全国約280ヶ所の試験会場で実施(年末年始、システムのメンテナンス時を除く)	
検定要領	商品開発に関わる人に必要な デザイン知識と技術情報などの習得評価	日常生活や仕事で役立つ デザインに関する知識や基礎情報の習得評価
出題範囲	JIDA 編さん『プロダクトデザイン [改訂版]』 実務者に必要な実践的な基礎知識	JIDA 編さん『プロダクトデザインの基礎』 JIDA 編さん『プロダクトデザイン [改訂版]』
合格基準	正答した得点 70 点以上	正答した得点 60 点以上
結果発表	試験終了後、即時判定。スコアレポートが配布されます 合格の約1ヶ月後、「資格登録証」と「合格者名の掲載」についてPD検定事務局よりメールを送付します	

※ 学校や職場で受験者が10名以上同時に受験する場合は、インターネット接続可能なPC設置のLL教室などでの実施(出張試験)が可能です

※ 出張試験のほか、受験料、資格登録証、2級資格取得者の1級受験の特典、学割などの費用や手続きは公式Webサイトにてご確認ください

■ 公式テキスト



JIDA 編さん
「プロダクトデザイン [改訂版]」
商品開発のための必須知識 105



JIDA 編さん
「プロダクトデザインの基礎」
スマートな生活を実現する 71 の知識

PD 検定の効果

■ 商品開発に関わる皆さんへ

魅力ある商品づくりやデザインの活用、効率的な開発にプロダクトデザインの知識は不可欠です。

この検定によって習得できる幅広い知識が、組織を超えた課題の解決と発展に役立ちます。

■ デザイナーをめざす皆さんへ

キャリアアップ・ステップアップの指標として、学習計画に活用できます。就職活動に際してプロダクトデザイン知識レベルの証明となります。

■ 一般教養として

プロダクトデザインに関する基本的な知識と感性を養うための学びとして活用できます。

ここで学ぶデザイン知識は、暮らしや仕事で出会う事柄の理解を助け、生活に活かす知性です。

■ デザイン教育に携わる皆さんへ

プロダクトデザイン教育の効果測定や単位認定に活用できます。多くの検定合格者を社会に送り出すことにより、教育機関としての信頼・評価の向上が期待できます。

問い合わせ先

公益社団法人 日本インダストリアルデザイン協会 PD 検定事務局 (JIDA 事務局内)

公式Webサイト: <https://jida-pdkentei.com> メール: info@jida-pdkentei.com TEL: 03-3587-6391 FAX: 03-3587-6393